

令和5年度 大船町内会 活動計画書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I. 令和5年度活動方針

大船町内会 会長
田子裕司

===進化の年===

空白の2年間のあと、昨年度は「再生の年」と位置づけその目標はおおむね達成でき、今年度はやっとスタートラインに立てたという実感があります。

一方、この3年間のパンデミック(感染爆発)や戦争による我々の生き方や価値観の変化には戸惑い・驚きを感じる場面も多くあります。

しかし、戸惑いを戸惑いのまま終わらせたら取り残されます。「停滞」は許されないという危機感をもってトレンド(潮流)を監視・吸収し活動領域を広げていくという努力、『進化』を必要とする時期が来たと判断しています。

そのための第一歩として例えば“防災防犯分野で民生委員・児童委員と”“福祉厚生分野で社会福祉法人きしろと”など垣根を越えた協力体制の構築。あるいは町内会内外のIT系人材など各種の技術・頭脳の発掘。等々大船町内会のキャパシティ(受容力)の拡大を図る必要があり、その結果持続的な成長・発展に貢献できる存在になると考えます。

なお、前提となる重点課題は従来通り、「安全で安心できる」「清潔で明るい」「伝統文化を維持継承する」「会員相互の親睦を図る」まちづくり、であり、組織もこの課題に対応しています。

Ⅱ. 各部門の活動予定

1. 防災・防犯・交通安全(防災防犯部 担当副会長:矢野恒雄)
 - ・防災会議・分科会の運営
 - ・防火・防災訓練の実施
 - ・防犯パトロールの実施
 - ・防犯カメラの設置
 - ・防犯灯の管理
 - ・防災倉庫の管理
2. 環境衛生・福祉厚生(環境福祉部 担当副会長:小泉和広)
 - ・クリーンデーの実施
 - ・クリーンステーションの管理
 - ・ネットボックスの購入
 - ・3R 勉強会、3R 活動学習会の運営
 - ・出生お祝い会の実施
 - ・大船町内会敬老会の実施
3. 体育・文化(体育文化部 担当副会長:中尾智子)
 - ・夏休みラジオ体操の実施
 - ・市民運動会への参加
 - ・どんど焼きの実施
4. 総務(総務部 担当副会長:松本明)
 - ・常任委員会、班長会(総会)等の運営
 - ・町内会館の運営・管理
 - ・親善盆踊り大会の実施
 - ・熊野神社・琴平宮例大祭、常楽寺文殊祭り、各部門行事への協力
5. 会計(会計部 担当副会長:深澤義典)
 - ・町内会費の徴収
 - ・予算の策定と管理
 - ・月次・年度決算
6. 防災委員会
 - ・防災防犯部の他、町内会活動全般のサポート
7. 広報委員会
 - ・「大船町内会だより ほほえみ」の発行
 - ・大船町内会ホームページに関する支援・提言
8. まちづくり委員会
 - ・「まちづくり」要望集の作成、鎌倉市との対応

Ⅲ. 主な活動の予定

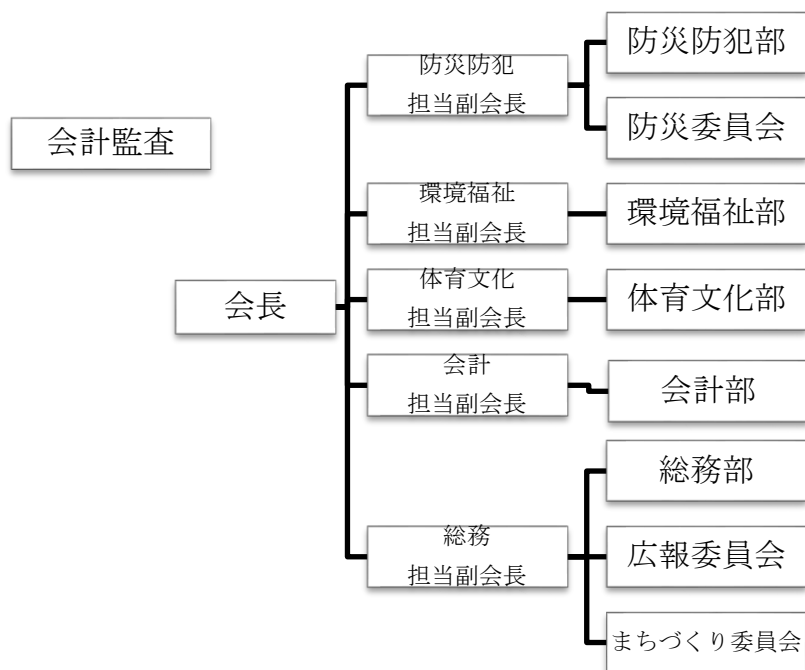
時期	行事
4月	期首班長会(総会)、ブロック別班長会
5月	
6月	春の出生お祝い会、防災会議
7月	ラジオ体操
8月	町内親善盆踊り大会・熊野神社琴平宮例大祭
9月	敬老会
10月	市民運動会、3R活動学習会
11月	防火防災訓練、秋の出生お祝い会
12月	師走の防犯パトロール、年末大掃除
1月	どんど焼き、防災会議
2月	
3月	期末班長会(総会)

Ⅳ. 町内会の世帯数・役員の構成

1. 世帯数 約 2030 世帯(令和 5 年 2 月現在)
2. 役員 総数 178 名
会長 1 副会長 5(常任委員兼務 1) 常任委員 24(班長兼務 6)
班長 155

Ⅴ. 組織

- ・常任委員はいずれかの部門に所属し、常任委員の中から担当部長を選任する。
- ・広報委員会、まちづくり委員会は各部門の常任委員の中から 1 名ずつ委員を選出する。
- ・防災委員会は元常任委員から選出する。



IV.各種団体連絡協議会・賛助会員

〈各種団体連絡協議会 15 団体 順不同〉

鎌倉市消防第六分団	民生委員・児童委員
青少年指導員	青少年育成懇談会
鎌倉市スポーツ推進委員	小坂地区スポーツ振興会
廃棄物減量化等推進委員	地域防犯連絡員
防犯指導員	交通安全協会指導員
鎌倉市まち美化推進委員	大船壮年会
大船くまの子ども会	熊野神社責任委員
元会長・元副会長	

〈賛助会員 16 企業・法人 順不同〉

株式会社ミスノ	東京電力株式会社藤沢支社 (TEPCOパワーグリッド)
一般財団法人日本燃焼機具検査協会	株式会社ジェイコム湘南・神奈川 湘南・鎌倉局
ロイヤル交通株式会社	学校法人北鎌倉学園おおぞら幼稚園
株式会社鎌倉ファミリー	三菱電機株式会社情報技術総合研究所
社会福祉法人清心会清心保育園	学校法人大船いしい学園ひがし幼稚園
株式会社東日本住宅設備	トヨタモビリティ神奈川 大船岩瀬店
社会医療法人財団互惠会大船中央病院	社会福祉法人きしろ社会事業会
HITOWAケアサービス株式会社 (イーゼ`鎌倉)	株式会社ニュートラル